

おかあさん!

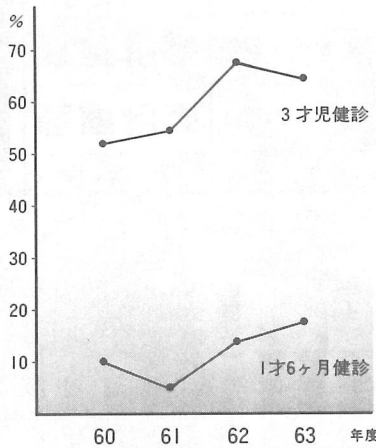
妊娠中から予防が必要です

年々増加する子どものむし歯

歯科健診の結果から

一歳六か月健診と三歳児健診時に歯科健診を実施していますが、その結果をグラフにしてみました。次のようになります。これをみると、

- ①むし歯は年々増加傾向にある
- ②一歳六か月から三歳までの間でむし歯になる子どもが増えるということがわかります。



〈むし歯保有率〉
 $\frac{\text{むし歯保有者数}}{\text{受診者数}} \times 100$

むし歯の予防

■ 甘いものをさけましょう。

★ おやつは時間を決め、決してダラダラ食べさせないこと。

★ 離乳の開始時期に、ヨーグルトやプリンなどをあげないように。

■ 歯を丈夫にするには。

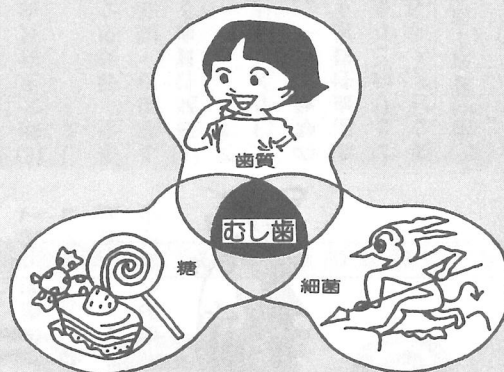
★ お腹の中にいる時に、す



★ おやつは小魚や野菜のスティックなど歯ごたえのあるものにして、よくかむ習慣をつけさせる。

でに乳歯のもととつくられていきます。妊娠中から食生活に注意を。

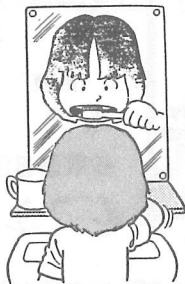
むし歯の成り立ち



むし歯は図のように、糖、細菌、歯の質の三要素が重なりあったときにおこります。むし歯を防ぐためには、この三つの要素のどれかをはずすようにすればよいわけです。

■ 歯をきれいにしましょう。

★ 食後には歯みがきを。



★ 五・六か月頃から歯ブラシをおもちや代わりにもたせる。